

平成30年1月11日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

日本身体障害者アーチェリー連盟と オフィシャルパートナー契約を締結

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、本年1月1日付で、一般社団法人日本身体障害者アーチェリー連盟（代表理事 橋本 和典、[別紙1](#)参照）とオフィシャルパートナー契約を締結しました。なお、当社は同連盟における初のオフィシャルパートナーとなります。

当社は、「全国障害者スポーツ大会への特別協賛」をはじめとして、四半世紀にわたり「障がい者スポーツの支援」に取り組んでまいりました。（[別紙2](#)参照）

また、平成29年2月には、世界トップクラスのパラアーチェリー選手である永野美穂（下記写真）が当社に入社しました。以後、国内外の大会で数々の実績を残してきた永野の競技活動を会社として全面的にバックアップしています。

今後は同連盟のオフィシャルパートナーとして、「パラアーチェリーの普及・振興」や「パラアーチェリー選手の育成・強化」など、同連盟が行う活動の積極的なサポートを通じて、パラアーチェリー、ひいては障がい者スポーツのより一層の普及・発展に貢献してまいります。



パラアーチェリー選手 永野 美穂
（大同生命所属）



競技の様様

以上

1. 日本身体障害者アーチェリー連盟の概要

(1) 正式名称：

一般社団法人 日本身体障害者アーチェリー連盟
(Japan Para Archery Federation)
[ホームページ] <http://nisshinaren.jp/>



(2) 所在地：東京都港区赤坂 1-2-2

(3) 代表理事：橋本 和典

(4) 連盟設立：昭和 51 年 (平成 29 年 4 月に法人化)

(5) 主な取り組み：

- ・身体障害者アーチェリーの普及・振興
- ・身体障害者アーチェリー選手の育成・強化
- ・身体障害者アーチェリーに係る選手権・競技会の開催・後援
- ・身体障害者アーチェリーの競技技術の向上に資する事業
- ・身体障害者アーチェリーの競技規則及びクラス分けの策定・改廃

2. 「障がい者スポーツの支援」に関する大同生命の取組み

(1) 「全国障害者スポーツ大会」への参画



- ・当社は創業 90 周年（平成 4 年）を機に、本大会の前身である全国知的障害者スポーツ大会（ゆうあいピック）の第 1 回東京大会から、四半世紀にわたって特別協賛を継続しています。
- ・また、これまでに、のべ 1 万人を超える役職員等がボランティアとして大会に参加してまいりました。
- ・平成 30 年度は、福井県で 10 月 13 日（土）～ 15 日（月）の 3 日間、「織りなそう カと技と美しさ」を大会スローガンに、「福井しあわせ元気大会 2018」が開催されます。
(左記イラストは大会マスコットキャラクター「はぴりゅう」)

(2) 「ジャパンパラ競技大会」への参画

- ・当社は、平成 27 年 1 月に公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（略称 JPSA）とオフィシャルパートナー契約を締結しました。
- ・以後は JPSA オフィシャルパートナーとして、同協会が主催する「ジャパンパラ競技大会」等の競技観戦や大会運営ボランティアに参加し、大会の運営や活性化に協力しています。



(3) 劇団四季ミュージカル『アラジン』への招待

- ・当社が特別協賛している劇団四季の大ヒットミュージカル『アラジン』（平成27年5月開幕）に、パラアスリートをはじめ、障がいのある方とご家族をご招待する活動を行っています。
（平成29年12月末現在、累計12団体・262名）



こうした「障がい者スポーツの支援」に関する取り組みが評価され、平成28年3月、当社は東京都から「平成27年度東京都スポーツ推進モデル企業」に認定されました。
（平成28、29年度も「東京都スポーツ推進企業」に認定）



また、平成29年度に文部科学省で創設された『「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰』に、保険会社として唯一受賞いたしました。